

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: _____

ソースコードID: _____ (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

まだ未完成?
インターインターの意図が
よく分らない

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: _____ (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: _____

ソースコードID: _____ (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

Resume. Indexer のこと?
まだ分らない。
~~印刷されたコード~~ 判断 難。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

両方登録していいかも -

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: こげんどう
ソースコードID: P3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

左のみでOK.
(三(生). 版進化.

右. 54行目の
コメントがハバ

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

テンプレートには
版管理機能を付けるか。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: こげんどう
ソースコードID: P4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

create controls の最初に
共通命令があり、これは集約可能
全体は 411.

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

1311 のコードで

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: ごんじう
ソースコードID: 5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

また、またにC11.
テストケース . 17で示す。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: ごんじう
ソースコードID: 6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

ジョハの改善

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: サトウ 大
ソースコードID: P1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

1つのクラスは public インターフェースが内部で定義されているが、
再利用の観点ではいいから、
インターフェース
と判断した。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 篠原 晃
ソースコードID: P2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

テストケースは集約は難しいから、
そもそもテストケースは再利用されるか
どうかよく分からない

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 齋藤 晃
ソースコードID: P3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

ハーモニの違うコードを分けて調べた様子 C

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

あかか 迷います...

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 齋藤 晃
ソースコードID: P4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

Diff 多い。
抽象ロジックも異なる部分が多いと
感じたため。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

example の ハーモニに
入っているのて、~~まとめる~~
へんに集約 断
しない方がいい?

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: サトウ アキラ

ソースコードID: P5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

Test ケースは集約しにくそう。⇒ アプローチを再利用する
場合があるそう。
相互的の使い方を参照する。(a) 7。

両方いい？

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

1つで+分な感じかした。
in と みたら long も分かる。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: サトウ アキラ

ソースコードID: P6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
- ☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
- ☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
- ☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

sax と icg の違いが分らないけど。
大した差がないと 1つでよい？

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

抽象化できそう。
今後も増えそうなら集約でき。
↑
icg と sax の類似人物か。

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 田中 健介

ソースコードID: P1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

左だけいい。

右もなにもない。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)

判定者氏名: 田中 健介

ソースコードID: P2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

a or c ...

使用例として... 小さいので2つとも登録?

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 田中 達夫
ソースコードID: P3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☒ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☐ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

Q or C

どちらものこすか... とした 場合
両方残して あきたい...

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

判定順序: 4 (何組目のソースコードか. 1からの通し番号)
判定者氏名: 田中 達夫
ソースコードID: P4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し, 一方は無視する.
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする).
☐ (c) 別個の部品として登録するが, 相互に関連があることも登録しておき, ユーザが一方の部品を閲覧しているとき, 他方の部品も「関連部品」として提示するべきである.
☒ (d) 別個の部品として登録する.

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください.
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください.

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 田中 健介
ソースコードID: P5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

Int と Long の 違い。
差分情報も登録されるの? (h)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

Int と Long の 違いは、まてめつり!!。
まてめつりものならまてめつりのか...

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 田中 健介
ソースコードID: P6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

処理の違いは無く、まてめつり!!。
地獄にできる? すりほてのたて (h)

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

Int と Long の 違いは、まてめつり!!。
たてめつりものならまてめつりのか...

判定順序: 13 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 橋本 義典
ソースコードID: P1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 14 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 橋本 義典
ソースコードID: P2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

通うのは名前と23桁目なので集約が可成りだと感じた。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

テストケースは1つで十分。
サンプルとしてあれば良い。

判定順序: 15 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 福島義彦
ソースコードID: P3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☒ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

集約するほど難易度が高くなるが、関連は深い。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☒ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 16 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 福島義彦
ソースコードID: P4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

機能は関連があるが、コードの差が大きい。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 17 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 福島泰弘
ソースコードID: P5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

一方あれば修正は容易であると考えた。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 18 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 福島泰弘
ソースコードID: P6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

差が5名前のみで、処理内容が全く同一なので片方を付けておく。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 1 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 敦
ソースコードID: P1 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

~~どちらか利~~にオリジナルか。どちらも他の
コードを参照している。
左のものがオリジナルに近い。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 2 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 敦
ソースコードID: P2 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

・ R1a機能は、右のものが基本。
・ Suite Setは、右のものが基本。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 3 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 新
ソースコードID: P3 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

左側は最新であり、必要な情報はすべて得られ

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 4 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 新
ソースコードID: P4 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示するべきである。
☒ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

OpenGLの実装であり、直接的な関係はない。

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☒ (d)

判定理由、判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。
特に、判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 5 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 孝
ソースコードID: p5 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☐ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示すべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

mutable int と long a かつ ~~long a~~ には 2 種類
のステータスがあり、一方は ~~他方~~ 他方も導出可能。
long a に対して assert が...

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☒ (a) ☐ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。

判定順序: 6 (何組目のソースコードか、1からの通し番号)
判定者氏名: 吉田 孝
ソースコードID: p6 (印刷されたソースコードの右上に記載)

議論前の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ソースコードの一方だけを登録し、一方は無視する。
☒ (b) 1つの共通部品にコードを集約してから登録する (元となったコードとの差分情報も同時に登録されるものとする)。
☐ (c) 別個の部品として登録するが、相互に関連があることも登録しておき、ユーザが一方の部品を閲覧しているとき、他方の部品も「関連部品」として提示すべきである。
☐ (d) 別個の部品として登録する。

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

FAX と ICQ という 2 種類のメッセージを
同じような拡張性のある部品にする:

議論後の判定 (該当する□にチェックを入れてください)

- ☐ (a) ☒ (b) ☐ (c) ☐ (d)

判定理由, 判定における付帯条件 (条件次第で判断が変わりうる場合) など自由に記載してください。

特に, 判定結果を変更した場合はその理由を記載してください。